



日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供**を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。
今回は、「**2025年春の年会**」開催のお知らせです。

日本原子力学会「2025年春の年会」開催のお知らせ

3月12日(水)～14日(金) オンライン開催

会期：2025年3月12日(水)～14日(金)

会場：オンライン (Web会議システム Zoom)

主催：一般社団法人日本原子力学会 (<https://www.aesj.net/>)

主な企画セッションは以下のとおりです。

委員会セッション

■3月12日(水) 13:00～14:30 B会場【標準委員会】

規格基準類策定に係わる課題と今後の展望

座長：(名大) 山本 章夫

(1) 標準委員会活動の現状

(九州電力) 毎熊 成公

(2) 標準委員会活動の課題

(名大) 山本 章夫

(3) 総合討論 (ステークホルダからの意見を踏まえて)

(電事連) 富田 邦裕、(規制庁) 神谷 考司、

(東大) 阿部 弘亨、(東大) 笠原 直人、(九州電力) 毎熊 成公

■3月12日(水) 13:00～14:30 C会場【倫理委員会】

倫理的な安全行動を支える心とは何か？

—安全文化の基盤ともなる心構えとその拠りどころを探る—

座長：(JAEA) 中村 秀夫

(1) 日常の倫理的行動とハザード対処に通底するものとは？

(日大) 鳥居塚 崇

(2) 総合討論

講演者および参加者

■3月12日(水) 13:00～14:30 D会場【理事会】

海外における原子力の情勢と我が国の方向

座長：(東大) 越塚 誠一

(1) 大型軽水炉に関する海外の情勢

(原産協会) 新井 史朗

(2) SMR をとりまく海外情勢

(日立 GE) 木藤 和明

(3) 幅広い視点から考える日本の原子力・核燃料サイクルの価値とリスク：欧州グリーンディールに学ぶ

(キャンングローバル戦略研) 渡辺 凜

(4) 総合討論

講演者全員、(JAEA) 大井川 宏之

■3月12日(水) 13:00～14:30 H会場【福島特別プロジェクト[保健物理・環境科学部会、放射線工学部会共催]】

福島復興を支える廃炉・環境放射線計測の現場からの報告

座長：(東大) 飯本 武志

(1) 福島の環境放射線計測の最新技術とその活用 —地域住民の安全確保のための取組—

(JAEA) 佐々木 美雪

(2) 福島第一原子力発電所での放射線計測技術の進展 —廃炉現場の安全確保のための取組—

(JAEA) 寺阪 祐太

(3) 総合討論

■3月13日(木) 13:00～14:30 A会場【ダイバーシティ推進委員会[原子力人材育成ネットワーク共催]】

男子学生の声も聞いてみよう —学生・社会人公開座談会—

座長：(名大) 吉橋 幸子

(1) ダイバーシティ&インクルージョン推進のためのアクションプラン

(アドバンスソフト) 小林 容子

(2) 原子力関連学科・専攻の学生動向ならびに原子力関連企業・機関の採用状況の調査結果について

(原産協会) 藤原 尊徳

(3) 学生・教員・社会人公開座談会



■3月14日(金) 13:00~14:30 G会場【福島第一原子力発電所廃炉検討委員会】

廃棄物検討分科会における検討概要

- (1) 発生する放射性廃棄物の管理をどうすべきか
- (2) 燃料デブリ取り出しに係る廃棄物管理の課題
- (3) 汚染水処理で発生する放射性廃棄物の管理
- (4) 廃棄物発生量の低減に向けたシナリオの検討

座長：(廃炉委) 宮野 廣
(福井大) 柳原 敏
(福井大) 川崎 大介
(日立 GE) 浅野 隆
(北大) 渡辺 直子

総合講演・報告

■3月13日(木) 13:00~14:30 G会場

「福島第一原子力発電所廃炉に係る核分裂生成物挙動」研究専門委員会

福島第一原子力発電所廃炉作業効率化とソースターム予測技術向上に向けた核分裂生成物挙動に関する技術課題の検討

座長：(東芝 ESS) 高木 純一

■3月14日(金) 13:00~14:30 H会場

「ブロック型高温ガス炉の安全基準の調査研究」研究専門委員会

研究専門委員会「ブロック型高温ガス炉の安全基準の調査研究」2024年度成果報告

座長：(名大) 山本 章夫

※プログラムの詳細は、「2025年春の年会」HPをご覧ください。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/aesj2025s>

年會を取材される報道機関のみなさまへ

報道関係者は無料でセッションを聴講することができます。取材をご希望の際は、2025年春の年會の「取材について」をご確認いただきお手続きをお願いいたします。

取材について <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/aesj2025s/content/coverage>

☆ご注意☆

「春の年會」に報道関係者の取材が入ることは参加者に通知済みですが、記事にさせていただく場合には、必ず発表者もしくは座長の許可を得るようにしてください。セッション開始前にZoomの「手を挙げる」やチャット機能で申し出るか、年會終了後に別途連絡をお願いします。

発表者・座長の連絡先がわからない場合、学会事務局年會大会担当者宛お問い合わせいただければお取次ぎいたします。

Zoomの録画、録音、スクリーンショットは禁止しております。登壇者、講師、聴講者等、参加者のプライバシーへのご配慮をお願いいたします。

予稿閲覧について

報道関係者のみなさまであっても予稿は有償販売となります。

ご協力をよろしくお願ひいたします。